

地域おこし協力隊が上ノ国町へ

今年5月から、本町の地域おこし協力隊として1名採用しました。地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域力の維持・強化を図ることを目的に、地域外の人材を積極的に誘致する国の制度で、全国の自治体で採用が進んでいます。今回本町で採用された中井さんは、栃木県日光市で地域おこし協力隊員として3年の経験を積み、本町では交流人口の拡大に向けて活動していく予定です。

皆様はじめまして、この度5月より上ノ国町初の地域おこし協力隊に就任いたしました中井と申します。出身は道北、稚内市。学生・社会人生活を地元で過ごし、紆余曲折あり栃木県日光市で3年間地域おこし協力隊として活動いたしました。任期終了後に北海道に戻ることを希望し、北海道での協力隊の募集を探していたところ、ご縁があり採用いただきました。今後色々な場面でお会いする事が増えていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。



なかい まさゆき
中井 正幸

■プロフィール

- ①出身地 稚内市 ②年齢 33歳 ③血液型 A型
- ④趣味 家庭菜園・犬の散歩・野球(観戦)、ミニバレー
- ⑤特技 小物造り(革、藁細工等)

上ノ国町観光協会 道の駅もんじゅへ移転

今年度より、上ノ国町観光協会の事務局が、『道の駅もんじゅ』へと移転しました。観光協会は、町内外の様々なイベント等でまちの魅力をPRする役割を担っており、今後、さらなる活動の活性化が期待されます。



■お問い合わせ：上ノ国町観光協会 (☎55・6655)

新たな商工会青年部長に

森田勝さん(字大留)が就任

4月21日、上ノ国町商工会青年部通常総会が開かれ、新青年部長に町内で電気工事店に務める「森田勝」さん(字大留)が就任しました。森田さんは、町内で商工業を営む若者で、毎年この時期には、町内を回り、各企業に活動の企画し、アイデアを多く提供していただき、大変感謝しております。森田さんは、これまで、地域の活性化に力を入れています。



カラスによる被害にご注意ください

カラスは春に巣を作り、初夏にかけて産卵・子育てを行います。巣に卵やヒナがいる場合、親カラスがそれを守ろうと過敏になっているため、巣の付近を通る人の頭上に飛来して威嚇したり、ときには足で人の頭などに直接攻撃してきます。

【威嚇や攻撃をされないために、次のことに注意しましょう】



- 巣に近づかない・刺激を与えない**
特に威嚇するカラスがいた場合は、立ち止まったり見上げたりしないで、すぐにその場から離れ、迂回するようにしましょう。
- 身を守る**
やむを得ず近くを通らなくてはいけない場合は、つばのある帽子をかぶったり傘をさすことで攻撃を防ぐことができます。カラスは後ろから人の頭をめがけて飛んでくることが多いので、注意しましょう。

【巣の撤去について】

町では私有地の巣の撤去は行っていません。撤去はその土地の所有者や施設の管理者が自ら行うこととなります。繁殖が終わった時期を見計らい、再び巣を作られないように枝の剪定を併せて行うと効果的です。巣の中に卵やヒナがいる場合の巣の撤去は、鳥獣保護法による捕獲許可が必要になりますので、ご注意ください。卵やヒナがない場合は、許可は不要です。

■お問い合わせ 農林課農業林業グループ

6/25 伊奈かつぺい 入場無料



『講演会ごっこ』
教育委員会では、東北を中心に幅広いタレント活動を行っている『伊奈かつぺい』さんを招き、『講演会ごっこ』を開催致します。入場無料ですので、お気軽にお問い合わせください。

- 日時 6月25日(日) 18時～(開場17時～)
- 場所 上ノ国町総合福祉センター(ジョイじょうら)
- 定員 200名(小学生4年生以上、町外可)
※事前に整理券が配布されますのでお問い合わせください。
- お問い合わせ 上ノ国町教育委員会
生涯学習グループ(☎55・2230)

※ビデオ・カメラ等での撮影・録音行為はご遠慮ください。